

膳所あんしん長寿相談所だより

発行：膳所あんしん長寿相談所

あんしん長寿相談所（地域包括支援センター）は、高齢の方がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活していただくために、社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師・看護師の専門職が連携して、様々な相談をお受けいたします。



あんしん長寿相談所では
どんな相談を受けてくれるの？

皆さんの権利を守ります

- ・高齢者虐待、消費者被害、成年後見制度の利用に関することに対応します。

自分らしい生活が続けられるように、一緒に考えます

- ・心身の状態や暮らしの状況から、介護予防事業やサービスの利用が望ましい方へ、介護保険サービス等を一緒に考えます。

市民向け講座を行います

- ・地域へ出向き、介護予防や認知症などに関する講座を行います。

介護や福祉の相談に応じます

- ・介護保険を利用するにはどうすればいいの？
- ・病院から退院するが、在宅での生活が心配。
- ・「物忘れ」や「認知症」が心配。

医療・介護多職種連携事業

おおつ在宅療養応援団 多職種連携（チーム膳所石山）

やっています！

今後の超高齢化社会に向けて、膳所・晴嵐の地域に勤務する医療・介護の専門職が強く結びつき【在宅療養＝医療＋介護の連携】をもって、「誰もが住みなれた地域で最期まで過ごせるように」と活動しています。その勉強会や、啓発のための市民講座（昨年度からは新型コロナ流行の為、市民向けの在宅療養・看取りに向けた専門職の紹介などする「かわら版」を発行）をご紹介いたします。



オンライン合同研修会

～最期までお口から
食べるを支援する～

～在宅療養 かわら版

・看取りに向けて～



かわら版は地域の支所や協力事業所、あんしん長寿相談所にあります
在宅療養・見取りについてご興味のある方は是非、一度手にとって見てください。

自分で出来る感染予防マナー！

新型コロナウイルスにより、私たちの生活様式は大きく変化しました。感染を危惧していろいろな活動などを見合わせてこられた方も多いかと思いますが、感染症対策を徹底することで感染予防に十分効果があることが分かっております。個人でできる感染予防マナーを守りながら、活動的な生活をしましょう！

感染予防のためのマナー（集い編）

1. 体温チェック！発熱、風邪症状があれば不参加。
2. 症状がなくてもマスクを着用（特に話をする時）。
3. こまめに丁寧な手洗い（消毒）をする。
4. 人と人との距離は最低1mは空ける。
5. 大きな声は避ける。
- （会食時）6. 会話の時はマスクを着用
7. 箸やコップを使い回さない
8. 少人数・短時間で



正しいマスクの着用



感染予防のためのマナー（自宅編）

1. 帰宅時、飲食の前、調理の前には手洗い
しっかり泡立てた石鹸・ハンドソープで10秒もみ洗い
後、流水で15秒すすぎましょう。
2. 検温を行い、自身で体調を把握しましょう
3. 部屋の定期的な換気・湿度を保つ
4. タオルやコップ等の共用をしない

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



『ふれあいサロン』の自粛が続いていませんか？



コロナ禍における活動の継続について、相談に応じます
膳所あんしん長寿相談所にご相談ください

例：感染症対策の考え方
感染予防の注意点 など

来所相談される方は可能な限り事前にご予約をお願いいたします。

★膳所あんしん長寿相談所

担当学区：平野・膳所

住所：大津市膳所二丁目5番5号

電話：077-522-8867

077-522-8882

FAX：077-522-1198

<開所時間>

9：00～17：00

（土日・祝祭日、年末年始除く）

